

【臨床統計指標】

2016年度から2018年度の、5分野24項目について公表します。
他の病院において公表されている臨床指標を参考として、指標の収集・公表が適当な項目を精査します。また、公表、改善を繰り返すことによって、医療の質の改善に努めてまいりたいと考えています。

1. 病院全体の指標

- ・延外来患者数
- ・延入院患者数
- ・平均在院日数
- ・地域包括ケア病床在宅復帰率
- ・死亡退院数
- ・紹介、逆紹介件数
- ・紹介率、逆紹介率

2. 手術に関する指標

- ・手術件数
- ・乳癌の手術件数
- ・乳癌手術を実施した患者の平均在院日数
- ・良性腫瘍の手術件数(乳腺疾患)
- ・乳房再建手術件数

3. 検査に関する指標

- ・画像検査件数
- ・内視鏡検査件数
- ・マンモトーム生検件数
- ・超音波検査件数
- ・病理検査件数

4. 薬剤に関する指標

- ・薬剤管理指導件数
- ・外来化学療法件数

5. 医療の安全とサービスの質に関する指標

- ・転倒、転落率
- ・医師の説明のわかりやすさ
- ・医師への相談や質問のしやすさ
- ・看護師への相談や質問のしやすさ
- ・受付や会計の対応
- ・受付から会計の待ち時間



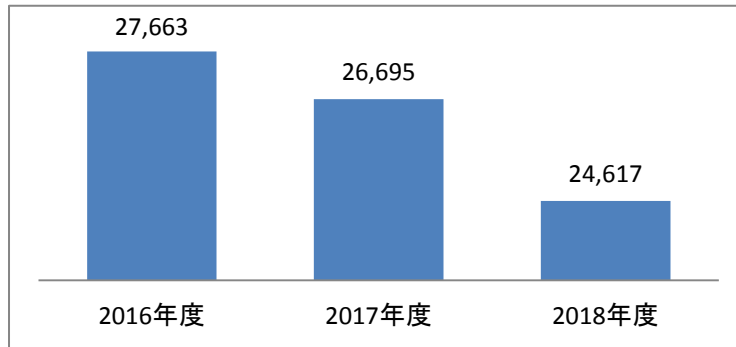
医療法人社団 広仁会

広瀬病院

1. 病院全体の指標

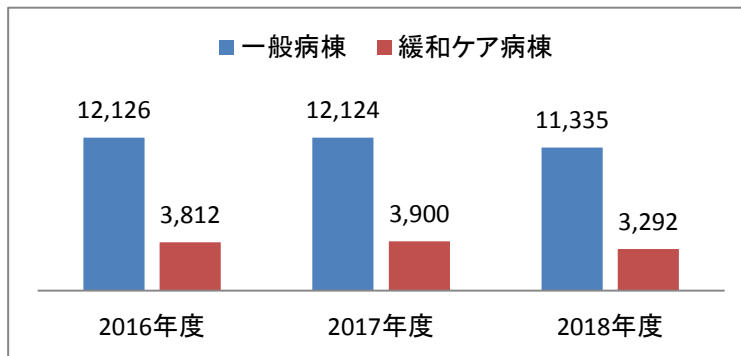
◆延外来患者数 (人)

	2016年度	2017年度	2018年度
	27,663	26,695	24,617



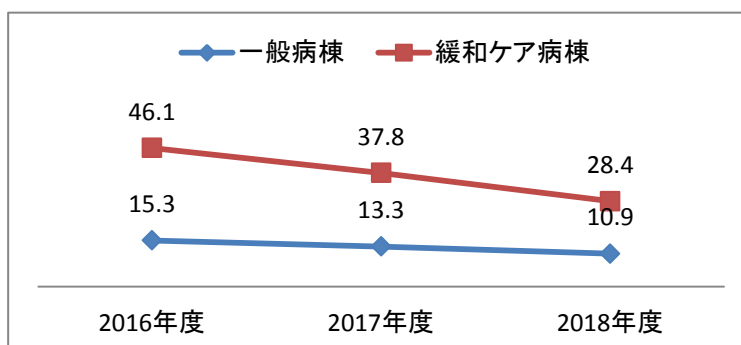
◆延入院患者数 (人)

	2016年度	2017年度	2018年度
一般病棟	12,126	12,124	11,335
緩和ケア病棟	3,812	3,900	3,292



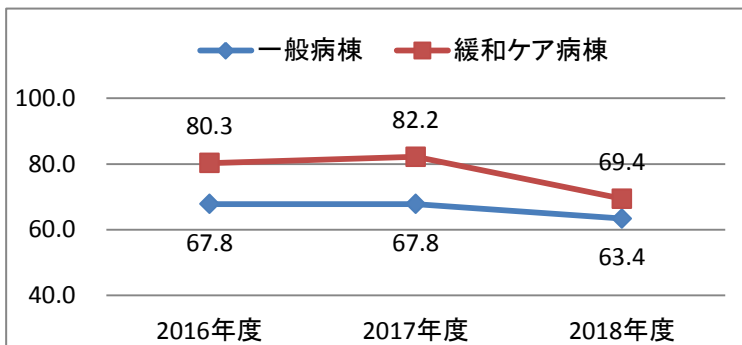
◆平均在院日数 (日)

	2016年度	2017年度	2018年度
一般病棟	15.3	13.3	10.9
緩和ケア病棟	46.1	37.8	28.4



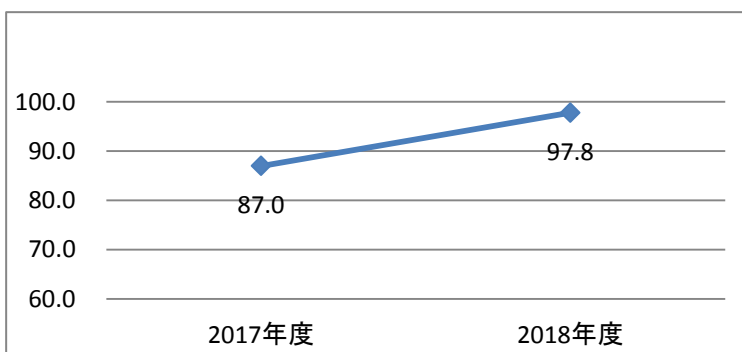
◆病床利用率 (％)

	2016年度	2017年度	2018年度
一般病棟	67.8	67.8	63.4
緩和ケア病棟	80.3	82.2	69.4



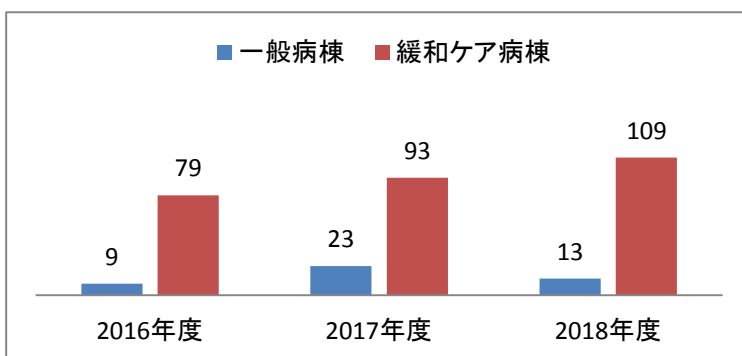
◆地域包括ケア病床 在宅復帰率 (％)

2017年度	2018年度
87.0	97.8



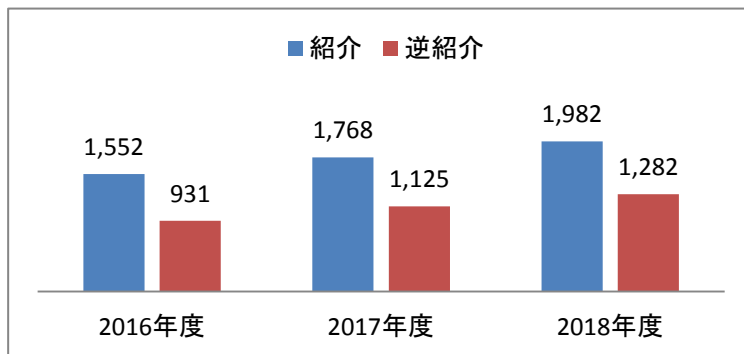
◆死亡退院数 (人)

	2016年度	2017年度	2018年度
一般病棟	9	23	13
緩和ケア病棟	79	93	109



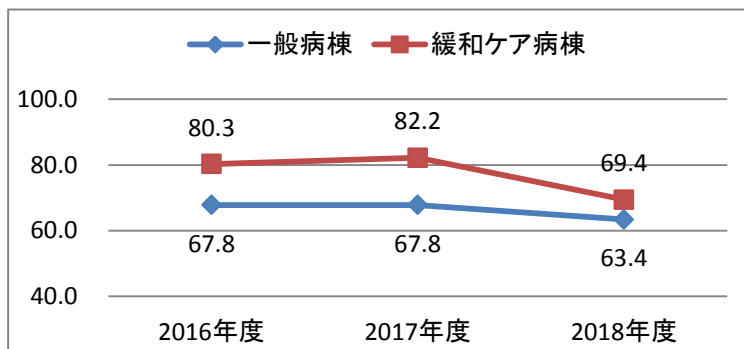
◆紹介・逆紹介件数 (件)

	2016年度	2017年度	2018年度
紹介	1,552	1,768	1,982
逆紹介	931	1,125	1,282



◆紹介率・逆紹介率 (%)

	2016年度	2017年度	2018年度
紹介	67.8	67.8	63.4
逆紹介	80.3	82.2	69.4

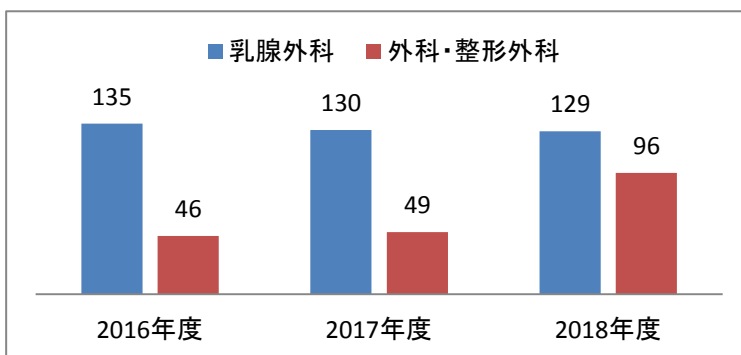


入院に関しては、平均在院日数が年々短縮しています。
 当院では、2017年8月に急性期治療後のリハビリテーションや在宅復帰に向けた支援を行う地域包括ケア病床(8床)を開設しました。地域包括ケア病床においては、ほとんどの患者さんが在宅復帰されており、その役割を果たすことができていると思います。在宅復帰に向けては、近隣の医療や介護の関係機関との連携を図ることも増えています。
 また、近隣の医療機関からの紹介は、年々増加しています。病院の基本方針である「地域の皆様のニーズに応えられる病院」を目指して、質の向上に努めたいと思います。

2. 手術に関する指標

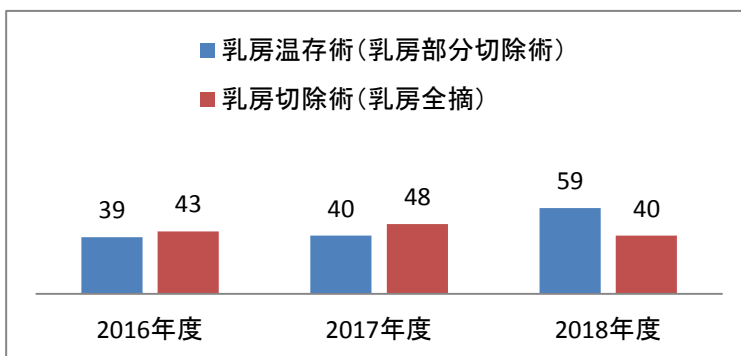
◆手術件数 (件)

	2016年度	2017年度	2018年度
乳腺外科	135	130	129
外科・整形外科	46	49	96



◆乳がんの手術件数 (件)

	2016年度	2017年度	2018年度
乳房温存術(乳房部分切除術)	39	40	59
乳房切除術(乳房全摘)	43	48	40
乳房温存術の割合	47.60%	45.50%	59.60%



乳がんの手術法は、大きく分けて乳房温存術(乳房部分切除術)と乳房切除術(乳房全摘)があります。乳房温存術を行うのか、乳房切除術(全摘)を行うのかについては、乳がんの進行度や大きさなどがんの状況を考慮して決定しています。

最近では、乳房温存術を行う割合が増えており、全国の乳房温存術の割合は60~70%程度です。当院においては、2018年度は乳房温存術の割合が59.6%でした。

◆乳がん手術を実施した患者の平均在院日数(2018年度) (日)

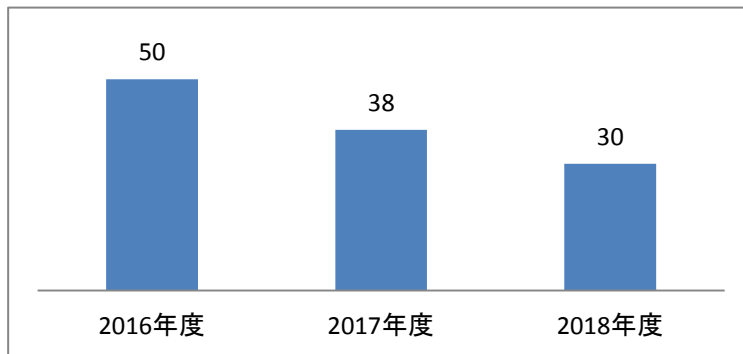
Kコード	術式名称	平均在院日数
K4761	単純乳房切除術(乳腺全摘術)	14.25
K4762	乳房部分切除術(腋窩部廓清を伴わない)	9.92
K4763	乳房切除術(腋窩部廓清を伴わない)	17.8
K4764	乳房部分切除術(腋窩部廓清を伴う)	13.25
K4765	乳房切除術(胸筋切除を併施しない)	16.78

当院で乳がんの手術を実施した患者さんの術式別の平均在院日数です。
 病院情報局の全国データ(2016年度分)との比較は下のとおりです。

単純乳房切除術	全国 10.4日	当院 14.25日
乳房部分切除術 (腋窩部廓清を伴わない)	全国 6.6日	当院 9.92日
乳房部分切除術	全国 12.0日	当院 13.25日

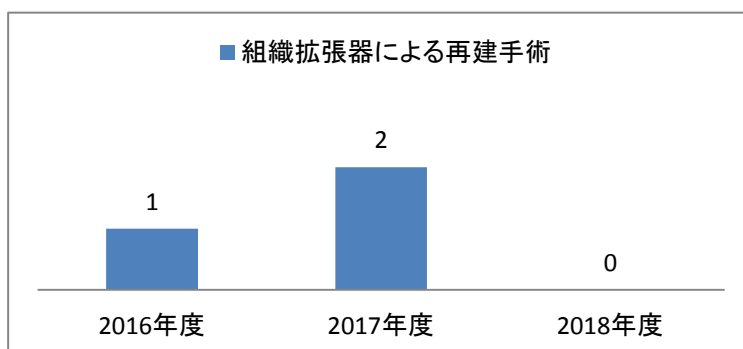
◆良性腫瘍の手術件数(乳腺疾患) (件)

2016年度	2017年度	2018年度
50	38	30



◆乳房再建手術件数 (件)

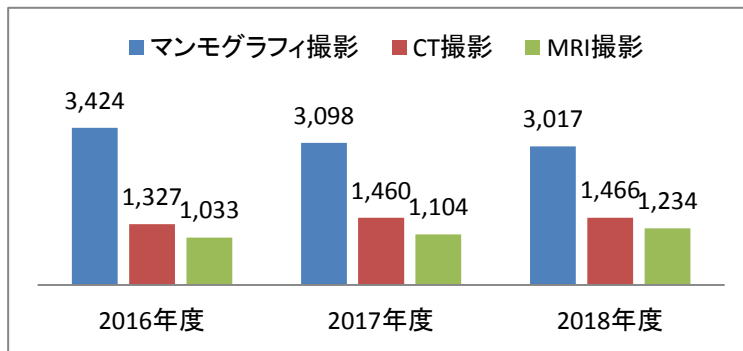
	2016年度	2017年度	2018年度
組織拡張器による再建手術	1	2	0



3. 検査に関する指標

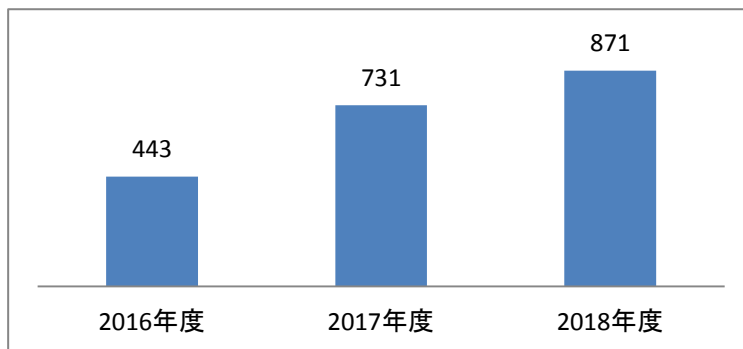
◆画像検査件数 (件)

	2016年度	2017年度	2018年度
マンモグラフィ撮影	3,424	3,098	3,017
CT撮影	1,327	1,460	1,466
MRI撮影	1,033	1,104	1,234



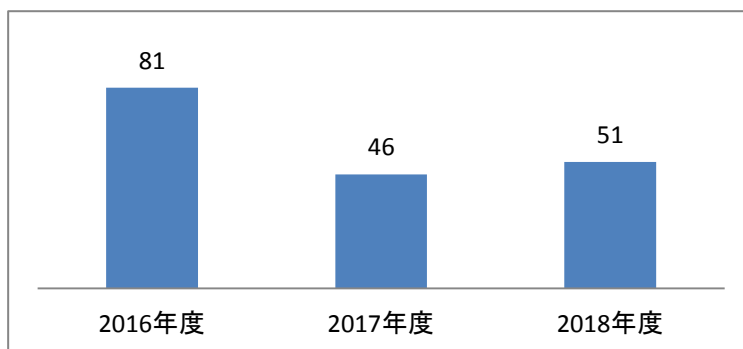
◆内視鏡検査件数 (件)

2016年度	2017年度	2018年度
443	731	871



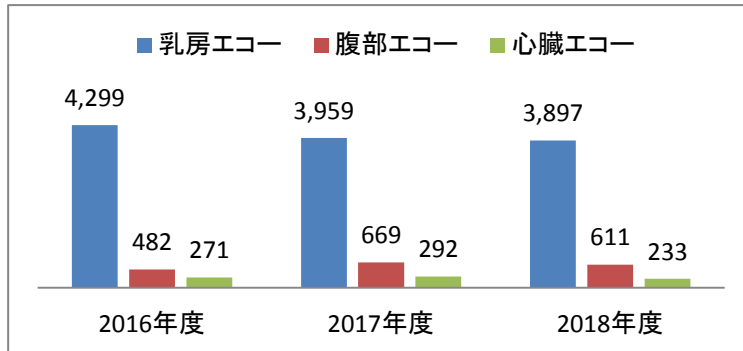
◆マンモトーム生検件数 (件)

2016年度	2017年度	2018年度
81	46	51



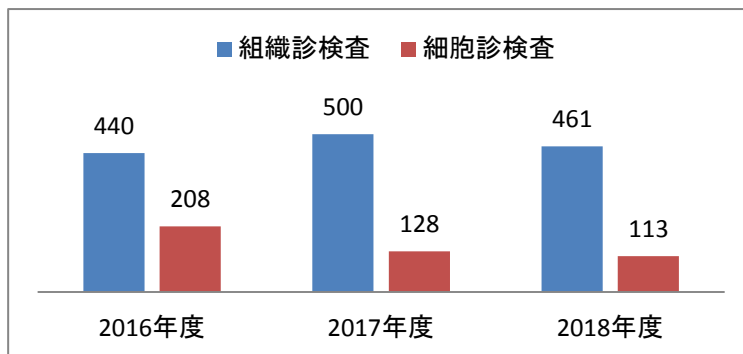
◆超音波検査件数 (件)

	2016年度	2017年度	2018年度
乳房エコー	4,299	3,959	3,897
腹部エコー	482	669	611
心臓エコー	271	292	233



◆病理検査件数 (件)

	2016年度	2017年度	2018年度
組織診検査	440	500	461
細胞診検査	208	128	113

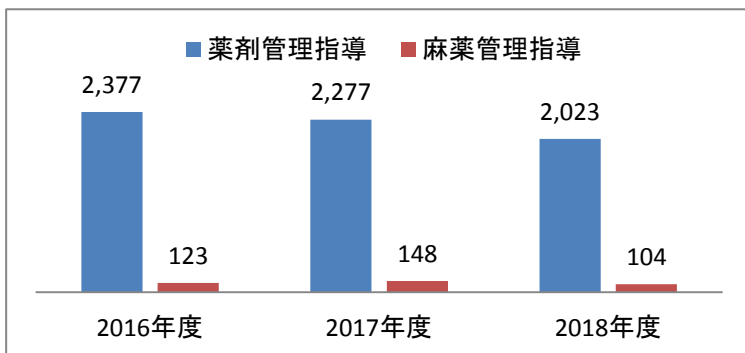


画像検査に関しては、近隣の連携医療機関からの検査依頼の増加に伴い、CT検査、MRI検査が年々増加しています。また、健診の増加により、内視鏡検査も増えています。

4. 薬剤に関する指標

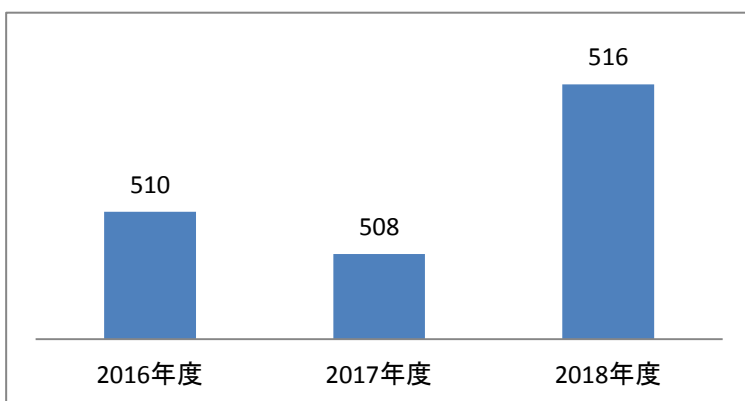
◆薬剤管理指導件数 (件)

	2016年度	2017年度	2018年度
薬剤管理指導	2,377	2,277	2,023
麻薬管理指導	123	148	104



◆外来化学療法件数 (件)

2016年度	2017年度	2018年度
510	508	516



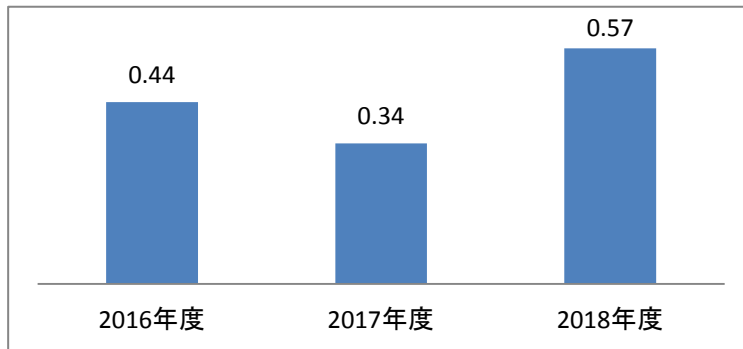
薬剤師が入院中の患者さんのもとへ伺い、薬の効能効果、副作用などについて説明させていただいています。今後も患者さんからの薬に関する質問や不安に対応し、安心して薬を服用していただけるように努めます。

5. 医療の安全とサービスの質に関する指標

◆転倒・転落率

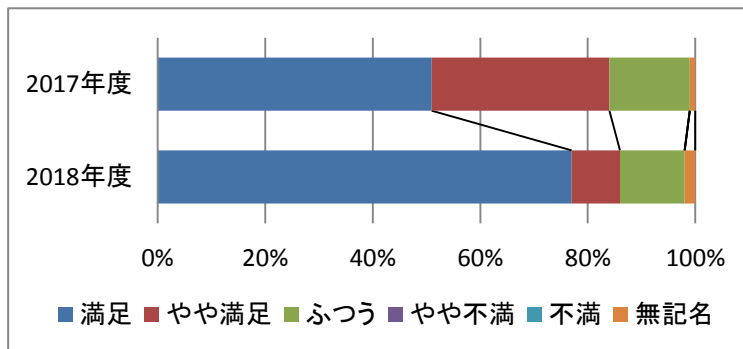
(件)

2016年度	2017年度	2018年度
0.44	0.34	0.57

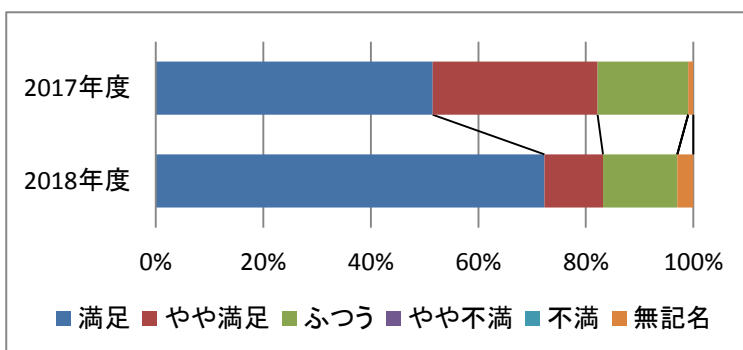


入院している患者さんの中には、年齢や病気の影響によって、転倒やベッドなどから転落する可能性が高い方もいます。転倒や転落の原因、要因について分析等を行い、予防策を考えて、転倒・転落防止に努めています。

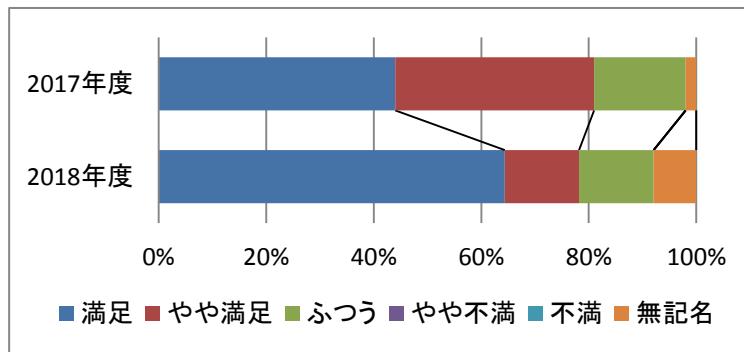
◆医師の説明のわかりやすさ



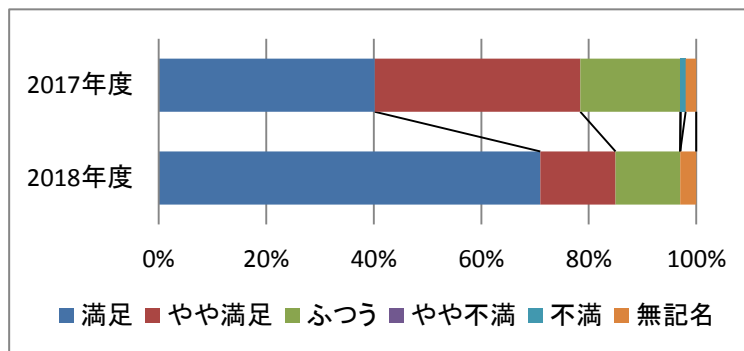
◆医師への相談や質問のしやすさ



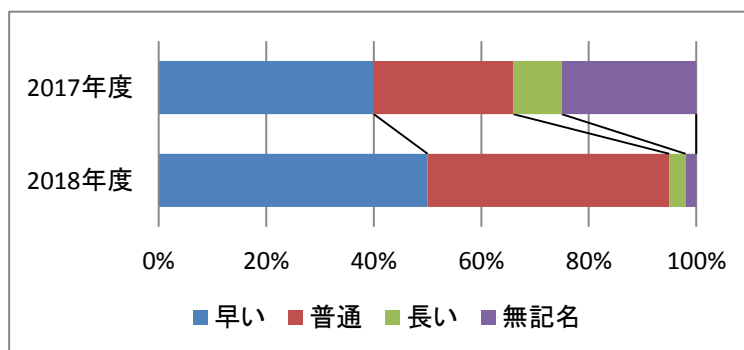
◆看護師への相談や質問のしやすさ



◆受付や会計の対応



◆受付から会計が終わるまでの待ち時間



満足度や待ち時間については、概ね満足いただける結果をいただいておりますが、今後も更に多くの方に満足していただけるよう努力をして参ります。